

【様式第1号】

保土ヶ谷区障害者地域自立支援協議会

R7年度 部会年間計画書

部会名：		防災部会			
部会長（氏名・所属先）：		菅田氏（ときわ虹の会）		副部会長（氏名・所属先）：	
		中戸川氏（たちばな会）			
その他事務局員（氏名・所属）：戸村氏（いわまワークス）、遠藤氏（夢21上星川）、島田氏・早坂氏（きてん）、（区役所）、（区社協）、（基幹）吉田氏					
問合せ先	氏名：	早坂氏		電話：	045-333-6964
	所属先：	NPOきてん		メール：	s1hdes654321@gmail.com
構成機関	相談支援従事者		就労支援センター		発達障害者支援センター
	障害福祉サービス事業者	8	医療機関		教育関係機関
	民間企業		高齢者介護の関係機関		当事者・当事者団体・家族
	権利擁護関係団体・者		大学等		公共職業安定所
	保健所・保健センター		保育所		児童相談所
	身体障害者相談員		知的障害者相談員		民生・児童委員
	主任児童委員		地域住民代表		区福祉保健センター
	基幹相談支援センター	1	生活支援センター		地域ケアプラザ
	社会福祉協議会	1	その他	2	合計
					18
実施概要		保土ヶ谷区における自然災害時の障害のある方たちへの支援について、課題や問題点を抽出し、円滑に防災対策が進められるよう準備を整え、併せて地域での防災意識を高める取り組みを行っていく。			
年間目標		・被災地障害者センター横浜ほどがやの運営上の課題の整理・解決、シミュレーション訓練をもとに「開設・運営マニュアル」を作成する。 ・能登で被災された事業所等とリモートでの情報交換 ・各事業所の防災に対する取り組み（BCPの話など）			
月					
4月(事務局)	・被災地障害者センター横浜ほどがや（以下センター）の「開設・運営マニュアル」にの見直し、LINEオープンチャットの練習等				活動ホームゆめ4/16 16：00～17：30
6月	・新規参加者への部会での取り組みの紹介、センター「開設・運営マニュアル作成」の紹介 ・防災についての情報交換				活動ホームゆめ6/11 16：00～17：30
8月(事務局)	・センター開設・運営訓練の準備、防災HPの作成、情報交換など				活動ホームゆめ8/20 16：00～17：30
10月	・センター開設・運営訓練				活動ホームゆめ 10/15 16：00～17：30
1月(事務局)	・センター開設・運営訓練振り返り（事務局とは別に能登にて被災された事業所との情報交換）				活動ホームゆめ1/14 16：00～17：30
2月	・次年度の計画				活動ホームゆめ2/18 16：00～17：30
3月					
必要予定の予算とその内容 ・自立支援協議会のHPに隠しHPを作成するための予算を確保したい。					
その他自由記載（部会活動を通して、区の障害福祉についてや区自立支援協議会について、より「こうなったらいいな」「これができたらいいな」などと共有できた課題についてもご記入をお願いします。） ・被災地障害者センター横浜ほどがやの取り組みを区域の事業所に広めていざという時の為に協力事業所を増やして行きたい。 ・障害のある方が活躍出来る防災訓練の実施					